令和5年度経営学部第3年次編入学試験志望理由書

(左上ホチキス留)

|  |  |
| --- | --- |
| 受験番号 | ※ |
| 氏　　名 | 黒崎　陵 |

※欄は記入しないでください。

|  |
| --- |
| 1. 本学部への志望理由 |
| 　私は高校生の時、経営を学びたいと考え、神戸大学の経営学部に入学するために受験勉強をしていました。しかし私のセンター試験の結果では厳しいと担任の先生に言われ、受験することすらできませんでした。私は諦めきれず浪人してもう一度挑戦しようと思い予備校を探しているときに知り合いから「専門学校を卒業してから大学の3回生になれる方法があるよ」と教えてもらいました。私は志望していた神戸大学の経営学部に編入学できることを知りましたが、専門学生では出願資格がありませんでした。どうしようか悩んでいたときに思いついたのが「専門学校で財務を、次の大学で商学を、そして神戸大学で経営を学ぶことでいろいろな視点を持つことができるのではないか。」でした。私は経営を学びたかったので予備校で1年間受験勉強するよりも専門学校で2年間、経営に必要な知識として財務の勉強をすることを決め、経理の専門学校に入学し、財務関連の資格を取得するための勉強をしました。その後今の大学に編入し商学をしかしそのときに2019年末からの世界的なコロナウイルスの流行による経済への影響の情報を見聞きするようになって、今まで真面目に経営してきた企業でも倒産するなど、数字だけではわからない企業ごとの様々な状況があることを知りました。特に飲食店ではその影響が大きく倒産が相次いでいるとニュースで見て初めて私がアルバイトをしている飲食店も無関係ではないと実感しました。将来、社会に出て企業活動を経験し、企業経営をしたいと考える中で、市場の中から見た企業、世界から見た日本の企業など、企業活動をする上での様々な問題点をいろいろな視点を用いて発見する力、その発見した問題点を改善していく力を身に着けるために、経営に関する専門知識と、他の大学よりも教員数が多く、さまざまな考え方に触れることができる神戸大学の経営学部に編入学して学びたいと心に決めました。 |

|  |
| --- |
| 2. 自己推薦※ 自分自身のとくに優れていると思う点について説明してください。 |
| 　私は受験勉強をしているとき、周りのクラスメートよりも少し学校の成績がよかったので、先生や同級生が「ここはこう考えると理解しやすいと思うよ。」と教えてもらってもまったく聞く耳を持たず、自分なりのやり方を貫いていました。そのため応用が利きにくく、結果は不合格となりました。そんな私に比べて先生や同級生の助言を聞いて理解の仕方を変えた友人は、第一志望の大学に合格しました。そのとき私は周りの人の話や考え方をよく聞き、色んな物の見方を取り入れることが物事を成功させるために重要なことではないかと考え、専門学校で資格の勉強するときに先生や周りの同級生の話をよく聞いて助言を取り入れていこうとしました。そして迎えた最初の資格の試験は合格、その次の別の試験も合格しました。こうした経験からさまざまな考え方を取り入れることが重要だと確信しました。今ではアルバイト先や学校問わず周りの人の意見に耳を傾けることが当たり前になりました。これが私の優れている点だと思います。 |

|  |
| --- |
| 3. これまでの学習の概要※ あなたがこれまで学習した事柄のうち，本学部での学習と関わりのあるものを挙げて，その概要を説明してください。 |
| 私がこれまで学習したもののうち、関わりのあるものは5つあります。まず1つ目は経営学の基礎です。企業と経営の概念やコーポレートガバナンスなどの企業システム、全社戦略や事業戦略、機能別戦略などの経営戦略、近代組織理論やライン組織、事業部制組織などの経営組織、動機付け理論やPDCAサイクルなどの経営管理などを学習しました。2つ目はマネジメントです。経営環境の分析や企業ドメイン、カンパニー制、マトリックス組織などを学習しました。3つ目はマーケティングです。マーケティングの定義と考え方の変遷や消費者行動と消費者市場、顧客満足とマーケティングリサーチ、セグメンテーションとターゲティングとポジショニング、4P戦略などを学習しました。4つ目は簿記です。商業簿記では、財務諸表や有価証券、リース取引、決算手続き、本支店会計、連結会計（資本連結と成果連結）など、そして工業簿記では、勘定連絡図や部門別原価計算、標準原価計算、直接原価計算などを学習しました。最後の5つ目は税務会計です。所得税法では、所得10種類と各10種の計算方法、税額計算、税額控除などを、法人税法では、益金と損金の額、減価償却、繰延資産の償却、圧縮記帳、別表四の作成方法などを学習しました。 |

|  |
| --- |
| 4. 本学で特に学習したい内容 |
| 私は今の専門学校で企業経営をする上で必要と教えてもらった財務を中心に勉強してきたので神戸大学で特に学習したいのはトップマネジメント講座、マーケティング、経営戦略での内容です。トップマネジメント講座では経営者やリーダーに必要な力について、マーケティングでは企業と顧客の間にあるマーケティング活動の手法や効果測定のやり方について、経営戦略では大企業・中小企業などといった企業ごとの経営に適した組織づくりや戦略の構築の仕方について講義されていると聞きました。トップマネジメント講座では、私が高校生のとき、部活のキャプテンになりましたが練習に出ても文句を言っていたので同級生や後輩たちの反感を買い、そのためかチームワークもよくありませんでした。当時の私の対応は今考えると問題があったと理解できます。そのため今後は企業という組織に置き換えたときに、経営者がしている判断はどういう目線で行われているかを深く学びたいと思っています。マーケティングと経営戦略は企業活動をする上で重要な要因だと今の専門学校で教わりました。しかし財務の授業が多かったのでマーケティングと経営戦略を学びたいと思っています。 |